

## 第2回 医療放射線リスクコミュニケーションセミナー

教育委員会、放射線防護部会、九州支部

2017年度まで行っていた10回の放射線防護セミナーでは、放射線防護の基礎知識、リスクコミュニケーションの基礎知識の座学と、患者からの被ばく相談に関するグループワークを行ないました。放射線防護の基礎知識に関しては、教育委員会主幹のe-learningを作成し公開しています。

放射線防護・管理に関する知識は、診療放射線技師としての基幹となり重要です。また、患者と対峙する際に求められるコミュニケーションスキルも必要なものです。そこで、放射線防護セミナーを一步進めた医療放射線リスクコミュニケーションセミナーを開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：2018（平成30）年12月9日（日） 9：30～16：30（受付 9：00～）

会 場：久留米大学病院 病院本館 2階第1会議室（〒830-0011 福岡県久留米市旭町67番地）

<https://www.hosp.kurume-u.ac.jp/>

定 員：30名

参 加 費：会員 6,000円（放射線防護部会員 4,000円） 非会員 12,000円

申 込 期 間：平成30年10月24日（水）～12月2日（日）

申 込 方 法：会員システム『RacNe（ラクネ）』にログインしてお申し込みください。非会員でもご利用いただけます。

はじめに申し込みの手順をご一読ください。

\*E-mailアドレスは、必ず連絡可能で添付文書が受け取れるアドレスを正確にご登録ください。

\*セミナー当日までの連絡はすべてメールで行います。

\*メールが届かない場合、迷惑フォルダに入っていないかご確認ください。

その他：グループワーク①でパソコンを使用しますので、ご持参ください。

参考テキスト：放射線医療技術学叢書（31）「図解放射線防護ミニマム基礎知識」（当日、割引販売あり）

プログラム：

総合司会 藤淵 俊王

9：30～9：40 開会挨拶

9：40～10：20 講演①「エビデンスから探る放射線健康リスク」

筑波大学 磯辺 智範

10：20～11：00 講演②「メディカルスタッフの被ばく管理」

広島大学病院 西丸 英治

11：10～12：10 講演③「医療被ばくのリスクコミュニケーション」

川崎医療福祉大学 竹井 泰孝

12：10～13：00 休憩

13：00～14：30 グループワーク①「シミュレーションツールを使用したリスク評価」

セント・メディカルアソシエイツ 広藤 喜章

14：40～16：10 グループワーク②「医療被ばく相談」

九州大学 藤淵 俊王

16：10～16：20 閉会挨拶

問 合 先：九州大学大学院医学研究院保健学部門 藤淵 俊王

E-mail [fujibuch@hs.med.kyushu-u.ac.jp](mailto:fujibuch@hs.med.kyushu-u.ac.jp) Tel 092-642-6721

そ の 他：本セミナーは日本救急撮影技師認定機構 認定ポイント対象セミナーです。本セミナーの受講により、2ポイントの認定ポイントが付与されます。また、本セミナーは日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定機構 認定単位対象セミナーです。本セミナーの受講により、3単位が付与されます。